

新・さっぽろ子ども未来プラン

平成 30 年度実施状況報告書

<札幌市子ども・子育て支援事業計画>



子どもの権利条例施行10周年

令和元年(2019年) 8月
札幌市

1 平成31年4月時点における「教育・保育」需給状況について

(1) 保育（2号（うち教育利用希望強い場合を除く）、3号）における需給状況

① ニーズ量

(単位：人)

計画値			実績値			差(実績値-計画値)		
2号	3号	計	2号	3号	計	2号	3号	計
15,615	15,131	30,746	15,702	15,316	31,018	87	185	272

→ (進捗状況)

実績値が計画値（潜在需要も含めたニーズ量の推計値）を上回っています。

→ (要因)

女性就業率の上昇等に伴う、保育所等への申込者数の増加によることが要因と考えられます。

→ (対策)

既存施設の活用及び施設整備等の手法により、引き続きニーズを満たす供給量確保を行います。

② 供給量

(単位：人)

計画値			実績値			差(実績値-計画値)		
2号	3号	計	2号	3号	計	2号	3号	計
15,523	15,106	30,629	15,406	15,562	30,968	-117	456	339

→ (進捗状況)

2号について、実績値が計画値を下回っています。

→ (要因)

一部施設の利用定員の減少、施設整備等の未進捗によるものです。

→ (対策)

既存施設の活用、施設整備等により、供給量計画値の達成を目指します。

※新制度に基づく保育の認定区分

1号・・・教育を希望する3～5歳児

2号・・・保育の必要がある3～5歳児

3号・・・保育の必要がある0～2歳児

(2) 教育（1号、及び2号のうち教育利用希望強い場合）における需給状況

① ニーズ量

(単位：人)

計画値			実績値			差(実績値-計画値)		
1号	2号	計	1号	2号	計	1号	2号	計
19,840	4,656	24,496	24,167	1,214	25,381	4,327	-3,442	885

→ (進捗状況)

1号の実績値が計画値（潜在需要も含めたニーズ量の推計値）を上回っている一方、2号の実績値が計画値を下回っています。

→ (要因)

2号教育のニーズが保育所（2号）や幼稚園（1号）の利用により代替されていることが要因として考えられます。

② 供給量

(単位：人)

計画値			実績値			差(実績値-計画値)		
1号	2号	計	1号	2号	計	1号	2号	計
26,058	5,272	31,330	26,271	6,078	32,349	213	806	1,019

→ (進捗状況)

実績値が計画値を上回っており、計画値を超える供給量が確保できています。

2 平成 30 年度の「地域子ども・子育て支援事業計画」の需給状況等について

(1) 新・さっぽろ子ども未来プランに未掲載の事業について

下記の 2 事業については、新・さっぽろ子ども未来プランにおいて「国の動向を踏まえながら、事業の実施に向けて検討」と記載しているものです。この 2 事業の現時点における実施状況について報告いたします。

① 多様な主体が子ども・子育て支援新制度に参入することを促進するための事業

(事業内容)

新たに認可施設（事業）に参入する教育・保育施設等の事業者に対して、事業運営が軌道に乗るまでの間、事業運営上の相談・助言等を行なうもの。

(実施状況)

平成 27 年度から開始。平成 30 年度は新たに認可施設（事業）に参入した 34 施設全てに対し、相談・助言等の支援を実施。

② 実費徴収に係る補足給付を行なう事業

(事業内容)

生活保護世帯にかかる副食材料費（1 号のみ）及び文房具などの購入・遠足等の行事参加費等（1～3 号）に関する実費徴収額を補助する事業。

(実施状況)

平成 28 年度から開始。
平成 30 年度実績：7,697 千円

(補助人数)

【私立】

保育所：406 人
認定こども園：155 人
幼稚園：50 人
地域型保育事業所：37 人

【公立】

保育所：50 人
認定こども園：5 人
幼稚園：11 人

(2) 新・さっぽろ子ども未来プランに掲載されている事業の需給状況について

① ニーズ量

No.	事業名(※1)	単位	計画値	実績値	実績-計画	Cの説明(※2)
			A	B	C=B-A	
1	利用者支援事業	カ所	20	20	0	
2	時間外保育事業	人	16,278	17,146	868	エ参照
3	放課後児童健全育成事業	人	14,757	18,948	4,191	エ参照
4	子育て短期支援事業	人日	472	1,700	1,228	エ参照
5	地域子育て支援拠点事業	人回	31,329	24,672	-6,657	ウ参照
6	一時預かり事業 (幼稚園の在園児対象)	人日	1,254,604	688,728	-565,876	ア、ウ参照
7	一時預かり事業 (幼稚園実施分を除く)	人日	507,094	64,458	-436,057	ア参照
	子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応除く)	人日		6,579		ア、ウ参照
8	病児保育事業	人日	138,008	1,641	-135,403	ア参照
	子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応強化)	人日		964		ア、ウ参照
9	子育て援助活動支援事業 (就学後)	人日	64,792	3,865	-60,927	ア、ウ参照
10	乳児家庭全戸訪問事業	人	13,196	12,854	-342	イ参照
11	養育支援訪問事業等	人	4,587	4,838	251	イ参照
12	妊婦健康診査	人回	192,136	155,109	-37,027	イ参照

(※1) 新・さっぽろ子ども未来プランの事業名（一部表現を簡素化）

(※2) ア) 計画値(A)が、全ての潜在ニーズに対応できるよう当該事業を毎日利用する等の前提で構築されており、実際の利用形態（毎日ではなく隔日や不定期での利用等）より多く見積もられているもの。

イ) ニーズ調査によらず市の推計により計画値(A)を算定しているが、この値に関わらず実際の利用希望者(実績値(B))は全て利用できる事業

ウ) 利用希望者は全て利用できている事業

エ) 計画値(A)より実績値(B)が上回ったものの、利用者希望者は全て利用できている事業

② 供給量

No.	事業名(※1)	単位	計画値	実績値	実績-計画	Fの説明(※2)
			D	E	F=E-D	
1	利用者支援事業	力所	19	19	0	
2	時間外保育事業	人	27,503	27,630	127	力参照
3	放課後児童健全育成事業	人	17,383	17,845	462	ク参照
4	子育て短期支援事業	人日	6,597	6,597	0	力参照
5	地域子育て支援拠点事業	人回	63,234	60,385	-2,849	才参照
6	一時預かり事業 (幼稚園の在園児対象)	人日	1,140,676	1,317,470	176,794	力参照
7	一時預かり事業 (幼稚園実施分を除く)	人日	275,770	339,304	63,534	力参照
	子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応除く)	人日	320,157	285,743	-34,414	才参照
8	病児保育事業	人日	6,468	7,008	540	力参照
	子育て援助活動支援事業 (病児・緊急対応強化)	人日	138,033	85,136	-52,897	才参照
9	子育て援助活動支援事業 (就学後)	人日	68,046	60,747	-7,299	才参照
10	乳児家庭全戸訪問事業	人	13,196	12,854	-342	キ参照
11	養育支援訪問事業等	人	4,587	4,838	251	キ参照
12	妊婦健康診査	人回	192,136	155,109	-37,027	キ参照

(※1) 新・さっぽろ子ども未来プランの事業名（一部表現を簡素化）

(※2) オ) 実績値 (E) < 計画値 (D) だが、ニーズ量実績 (B) を上回る供給量 (E) が確保できている事業。今後も体制整備に努める。

カ) 実績値 (E) ≥ 計画値 (D) であり、ニーズ量実績 (B) も上回っていることから、十分に供給量が確保されている。

キ) ニーズ量の値に合わせて供給量を確保するもので、計画値・実績値ともニーズ量と同じ値にしている。

ク) 実績値 (E) > 計画値 (D) で、ニーズ量実績 (B) が供給量 (E) を上回っているものの、小学校の特別教室等借用等により実態としては充足している。施設単位で発生している過密化（定員 < 登録児童数）の解消を図るべく対応を行う。